

語彙の筋トレ④ 評論のキーことば・発展

名前：

点数： / 6問

日付：

見つける → 指さす → 言いかえる → つなぐ → 書く

きょうのルール 難関入試の常連：普遍（いつでもどこでも当てはまる）⇔特殊／絶対（比べる相手なしに成り立つ）
⇔相対（他との比べ合いで決まる）／逆説（一見反対に見えて、実は真理をついた表現）。

1 「どの時代のどの国でも、人は物語を語ってきた。」

この内容を表すのに合うことばを選びましょう。 ア 普遍的 イ 特殊的

2 普遍／絶対

それぞれの対のことばを答えます。

3 「背が高いかどうかは、周りの人と比べて決まる。」

この考え方を表すことばを選びましょう。 ア 絶対的 イ 相対的

4 「明かりが増えるほど、星は見えなくなる。」

このように、一見反対のことが同時に成り立つように見える表現を何と言いますか。

5 「急がば回れ」

このことわざが逆説と言われる理由を説明しましょう。

6 「このルールは、あの学校だけの特殊なものだ。」

「特殊」を対のことばに置きかえて、意味が反対の文を作りましょう。

① ア

② 普遍⇔特殊 絶対⇔相対

③ イ

ポイント 比べ合いで決まる＝相対的。

④ 逆説

ポイント 逆説は「ウソ」ではなく、深い真理の言い方。

⑤ 「急ぐなら遠回りせよ」と一見反対のことを言いながら、実は確実に速い方法という真理を表しているから。

⑥ (例) このルールは、どの学校にも当てはまる普遍的なものだ。

おうちの方・先生へ (丸つけの窓)

6番の「急がば回れ」を逆説として説明できたら、高校評論の入口に立っています。

まちがえた問題は、「きょうのルール」にもどってもう一度。自分の答えが合っているか不安なときは、答案の写真を日本国語塾TOPまでお送りください。どこが良くて、どこで失点するのかを具体的にお伝えします。(無料相談：nihonkokugojuku.com ※URLは公開時に確定)